

令和6年第2回西之表市議会定例会

所信表明並びに提案理由説明

おはようございます。

本日、ここに令和6年第2回西之表市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には御出席くださいます、誠にありがとうございます。

はじめに市の行事についてですが、5月12日日曜日、第21回生涯スポーツ大会が行われました。ソフトボールをあっぱ〜らんどで、グラウンドゴルフを市営グラウンドで、ミニバレーボールを市民体育館で開催いたしました。

545名の市民の皆さんにご参加いただき、各競技を通して、健康の保持と増進並びに親睦と融和が図られたのではないかと思います。

次に、去る5月25日から26日にかけて、種子島観光協会と連携し、デカイカハンターin種子島とキッチンカーキャラバンin種子島を同時開催しました。観光協会と連携した初の釣りイベントでしたが、島内外から約3,000人もの多くの参加者や親子連れの方々が来場し、盛大ににぎわいました。種子島の強みである海や自然を活かした観光に資する取り組みを進め、交流人口の増加を図ってま

います。

また、6月1日土曜日には、ヨガの聖地西之表市で国際ヨガデー（6／21）をお祝いするイベント「ヨガフェス2024 in 西之表市」が浦田海水浴場で開催されました。「自然との共生」をテーマに本市の地域資源である自然・景観とヨガと組み合わせ浦田海水浴場の波音とともに約70名の方がヨガレッスンを楽しみました。

今後も地域資源を生（活）かした取組とヨガを通じて心身の健康を促進してまいります。

昨日（13日）より本市出身の島津海関が所属する放駒部屋が、あっぱ〜らんど屋根付競技場で18日まで、合宿を行います。

15日土曜日には、小・中学生を対象にした相撲教室を計画しています。合宿を含め見学は可能ですので、市民の皆さんのご声援をよろしくお願いいたします。

次に産業の分野、農林水産業の状況について報告をいたします。

まず、農畜産業分野の令和5年度農業生産概況につきまして、概算値ではありますが農業・畜産を合わせて粗生産額が54億7,500万円となり、昨年度と比較して約4,800万円の増となっ

ております。

主要品目の生産概況については、基幹作物であるサトウキビが生産量4万1,777トン、平均反収6トン66キロ、生産額9億9,825万円となり対前年度比382万円の増収となりました。

青果用さつまいもについては、作付面積の増加及びサツマイモ基腐病対策効果により被害が軽減されたことから、生産量の向上が図られ7億3,560万円となり、対前年度比約2億1,860万円の増収となりました。

サツマイモ基腐病対策につきましては、引き続き、関係機関と連携し、圃場の巡回、農家への情報提供及び技術指導等に取り組んできたことで、農家の皆様の防除技術の向上が図られ、被害軽減に繋がっております。

また、安納いもにつきましては、安納いもブランド推進本部と連携し、新たにロゴマークの作成や統一箱のデザインを決定したことから、「種子島安納いも」のさらなるブランド力の向上に努めてまいります。

園芸品目の主要作物であるバレイショにつきましては、面積が減少したものの反収増等により、3,100万円増の4億6,700

万円となる見込みであります。

畜産についてです。肉用牛は、世界情勢の変化や枝肉価格の低迷から子牛価格が下落し、昨年より１億４，９８０万９千円減の９億６，８４７万９千円（税抜）となりました。

酪農については、生乳価格の値上げにより昨年に比べ１，９７８万５千円増の８億６４４万円（税抜）となりました。

飼料・資材価格の高騰、需要の低調の影響により生産コストが高止まりで、採算が厳しい状況にあります。

鳥獣による農業被害額については、農業者アンケートによると２５８万３千円となっており、前年度より約５９パーセント減少しました。引き続き、被害防止に向け、捕獲活動への支援、ネット・金網柵による防護対策に努めていきます。

林業については、離島活性化交付金を活用し、林産品の島外出荷に係る海上輸送費の支援を実施しました。木材チップ２，３０８ＢＤＴ（ビーディートン：絶乾重量）、原木１，１２４立米、製材６６立米、その他林産品が５９５箱の出荷実績となりました。

水産業の状況ですが、種子島漁協における令和５年度の本市の水揚げ額は、モジャコの豊漁もあり、速報値で前年度比１００万円増

の3億5,700万円となりました。

今年のもじゃこ漁につきましては、3月6日に開始され4月19日に終了したと伺っております。

今年度も、漁業者の所得向上を目指し、水産物の安定供給と地域活性化が図られるよう、引き続き支援に取り組んでまいります。

続いて、馬毛島問題です。

昨年1月に本体工事の開始が公表され、やがて1年半になります。街はにぎわい始めていますが、負の影響が生じていないか。得られるものは期待通り十分か。現状では、数多い課題の解決は未だなされていません。

今、求められることは二つ。第一に市民の安心安全の確保。もう一つは、暮らしと環境への補償がしっかり成されるか否かです。

工事に伴う影響は、交通、住宅、医療など島の暮らしの多方面に波及しており、国側にも対応を求め、様々な対策を講じています。

今後さらに計画が進み、工事終了、あるいは基地が運用された場合、騒音はどうか、基地機能の拡大はないのかなど、市民の不安解消に引き続き取り組んでいかなければなりません。

種子島から見る馬毛島は、今や大きくその姿を変えています。私は、「失うもの」「失ったもの」への国の評価や対応が不十分だと思っています。米軍再編特措法など現行制度は、ほぼ既存の基地所在地を対象としており、基地とは無縁だった馬毛島及び種子島においては、十分であるのか大きな疑問があります。政府の安全保障政策に寄与する面があるとしても、さらなる補償の充実を国に求めています。

地元にとって、情報と理解が十分とは言えない中で、事実が一つひとつ積み重ねられていく。そんな現実の動きに対応しながら、私は、課題の解決と最善の選択を目指し、固有の自然・歴史・文化を未来に継承するよう、全力で取り組んでまいります。

それでは、本日提案いたしました議案についてご説明いたします。

本定例会に提案いたしました議案等は、西之表市税条例の一部を改正する条例など条例の一部を改正する専決処分報告3件、令和5年度西之表市一般会計補正予算など専決処分報告5件、令和5年度西之表市一般会計及び水道事業会計予算繰越計算書の報告2件、財産の取得に係る議案が1件、工事請負契約に関する議案4件、西之

表市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案が1件、西之表市道路線の廃止に係る議案が1件、令和6年度西之表市一般会計補正予算など予算議案5件の合計22件であります。

主な議案について御説明いたします。

議案第25号は財産の取得について、議案第26号から議案第29号は改修及び改築工事請負契約について、議案第30号は法令の一部改正に伴う条例の一部改正について、議案第31号は、西之表市道路線の廃止について、議案第32号から議案第36号は、令和6年度西之表市一般会計及び特別会計等の補正予算であります。

一般会計補正予算の主なものは、4月1日より実施している種子島空港予約型乗合タクシーの運行経費としての本市負担分を含む企画費に3,346万6千円、市内に住所を有する子どもが、島外で医療等を受ける必要がある場合の通院費等に要する経費の一部助成を行う「離島地域子ども通院費等支援事業」を含む、子ども医療費に468万8千円、漁港建設費に1,000万円、その他、各費目に4月1日付け人事異動に伴う人件費の増減を計上しております。

この結果、歳入歳出予算の総額から1,297万5千円を減額し、

歳入歳出予算の総額をそれぞれ143億4,002万5千円とする
ものであります。

なお、定額減税に伴う調整給付関係で、後日、議案の追加を予定
しております。

議員各位の御審議のほどよろしくお願いいたします。

以上で私の市政に対する所信表明及び提案理由の説明といたしま
す。ありがとうございました。

令和6年6月14日

西之表市長 八板 俊輔

